

共和制、君主制、民主制

▶共和制

国民が選んだ国の代表によって統治される国家体制（＝共和国）。国王や天皇がいない国のことで、現在多くの国が共和制の国家体制をとっています。アメリカをはじめ「共和制」をとっている国の元首は、大統領がほとんどですが、大統領と首相の両方が存在している「共和制」の国家もあります。フランスや韓国のように大統領と議会が権限を持っている国では、実質的な権限を持つ大統領と内閣の長である首相（韓国では国務総理）が共に行政の機能を担う体制を採用しています。一方、ドイツやイタリアでは実際の政治権力は首相が握っていて、大統領は国家元首ではありますが儀礼的な存在です。選挙が適切に行われている限り独裁者が現れにくいという点が、「共和制」の大きなメリットです。

▶君主制

特定の一人の人物（君主）が国家を治める国家体制。君主は王・皇帝・天皇などと呼ばれており、①君主の地位が世襲される世襲君主制と、②選挙によって選ばれる選挙君主制に分けられます。

なお、王が君主となり国を治める君主制国家は王国と言います。また、王国よりも大きな地域（複数の民族や地域が含まれる国）を支配する、皇帝が統治する国家を帝国と言います。

日本やイギリスが世襲君主制、バチカン市国やマレーシアが選挙君主制ですが、イギリス国王はカナダやオーストラリアなどの君主も兼ねています（→英連邦）※1。

憲法に従って君主の権力が一定の制約を受ける政治体制を立憲君主制といい、君主が統治の全権能を所有し自由に権力を行使する政治体制を絶対君主制 Absolute monarchy）と言います。

「共和制」の対義語は「君主制」で、両者を分けるものは君主の有無です。

※1：英連邦 正式名称は「コモンウェルス・オブ・ネーションズ Commonwealth of Nation」であり、略して「コモンウェルス」である。民主主義及び平和など共通の目標と価値を追求するための組織（経済・貿易・資源開発などを相互補助）で、加盟国 56、英国王を君主とする国（英国以外）14 のイギリスと旧イギリス領植民地から独立した国で構成される国家グループです。イギリス以外の構成メンバーは、①自治領（ドミニオン Dominion）と呼ばれたオーストラリア、ニュージーランド、カナダと、②第二次世界大戦後に独立したアジア、アフリカ、③オセアニアおよびカリブ海の諸国に分類される。南アフリカは、自治領の立場にあったが、1961 年に共和制に変更、英連邦を離脱したが、1994 年に復帰しています。パキスタンも 1972 年脱退、1989 年に復帰しています。最近の加盟には、1995 年のカメルーン、モザンビークがあります。構成メンバーは、イギリスと対等な立場にある主権国家で、それらの集合体が英連邦と呼ばれています。

日本では、英連邦（えいれんぽう）と呼んでいます、けっして国際法上の連邦ではありません。

また、イギリスと呼ぶ国の正式名称は「グレートブリテン及び北アイルランド連合王国 (United Kingdom of Great Britain and Northern Ireland)」と言います。

タイトル(書名)		聖書Navi Active 393128091 (新共同訳) [検索語彙：君主]
章:節 聖句	[検索対象総数：2 / 聖句等の総数 33250 <君主>2個]	
K 列王記下	20:5「わが民の君主ヒゼキヤのもとに戻って言いなさい。『あなたの父祖ダビデの神、主はこう言われる。わたしはあなたの祈りを聞き、涙を見た。見よ、わたしはあなたをいやし、三日目にあなたは主の神殿に上れるだろう。』」	
K 歴代誌上	29:22 その日、彼らは主の御前で大いに喜び祝って食べて飲み、ダビデの子ソロモンを改めて王と宣言し、油を注いで主のものとし君主とした。また、ツァドクを祭司とした。	

▶民主制

人民によって統治される国家体制で、人民によって政治が行われます。

民主制の元になる理念は民主主義で、多数者である国民が多数決によって物事を決める形態となります。国民が直接政治を行う直接民主制と、国民が選んだ代表者が政治を行う間接民主制があるが、現代では間接民主制を採用している国がほとんどです。